

2013年11月20日 全7頁

Indicators Update

10月貿易統計

輸出数量は2ヶ月ぶりの増加となったものの、伸び悩みが続く

経済調査部
エコノミスト 齋藤勉

[要約]

- 2013年10月の貿易統計は、輸出金額が前年比+18.6%と8ヶ月連続の増加となり、市場コンセンサス(同+16.2%)を上回った。輸出金額を価格と数量に分けて見ると、輸出価格が前年比+13.6%と、大幅な上昇が続いていることに加え、輸出数量が前年比+4.4%と2ヶ月ぶりに前年を上回ったことが輸出金額を押し上げた。輸出金額を季節調整値で見ると、前月比+1.5%と2ヶ月ぶりの増加となった。3ヶ月移動平均値で見ても11ヶ月連続の増加となっており、増加傾向が続いている。
- 輸出数量指数を季節調整値で見ると(季節調整は大和総研による)、前月比+1.1%と、2ヶ月ぶりの上昇となった。地域別に見ると、EU向けは減少したものの、米国向けおよびアジア向けが増加したことが全体を押し上げた。EU向けの輸出数量は、景気底打ちを受けて増加傾向にあったが、景気回復には減速も見られており、一時的に弱含んでいる。米国向け、アジア向けに関しても、輸出数量は一進一退の動きとなっており、輸出数量全体としては横ばい圏での推移が続いている。
- 米国、欧州では景気拡大が続く可能性が高いことに加え、新興国では為替レートの変動に落ち着きが見られており、経済も安定化する見込みである。輸出数量は増加傾向に復するとみている。

図表1：貿易統計の概況(原系列、前年比、%)

	2013年									
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
輸出金額	▲2.9	1.1	3.8	10.1	7.4	12.2	14.6	11.5	18.6	
コンセンサス									16.2	
DIR予想									16.2	
輸入金額	12.0	5.6	9.5	10.1	11.8	19.7	16.1	16.5	26.1	
輸出数量	▲12.8	▲7.1	▲3.0	▲1.2	▲5.0	1.8	1.9	▲1.8	4.4	
価格	11.4	8.9	7.0	11.5	13.1	10.2	12.5	13.6	13.6	
輸入数量	0.3	▲4.5	2.5	▲2.2	▲5.0	2.4	▲1.9	▲2.1	6.3	
価格	11.6	10.6	6.9	12.5	17.6	16.9	18.3	19.1	18.6	
貿易収支	▲7,813	▲3,669	▲8,848	▲9,981	▲1,817	▲10,295	▲9,679	▲9,343	▲10,907	

(注1) 貿易収支は億円。

(注2) コンセンサスはBloomberg。

(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

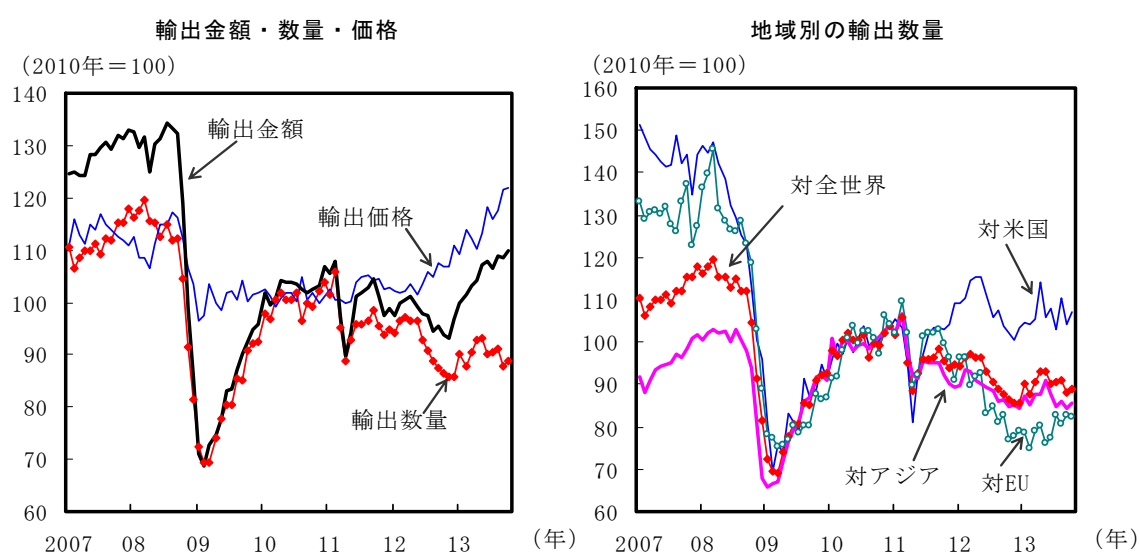
輸出数量は2ヶ月ぶりの増加

2013年10月の貿易統計は、輸出金額が前年比+18.6%と8ヶ月連続の増加となり、市場コンセンサス（同+16.2%）を上回った。輸出金額を価格と数量に分けて見ると、輸出価格が前年比+13.6%と、大幅な上昇が続いていることに加え、輸出数量が前年比+4.4%と2ヶ月ぶりに前年を上回ったことが輸出金額を押し上げた。輸出金額を季節調整値で見ると、前月比+1.5%と2ヶ月ぶりの増加となった。3ヶ月移動平均値で見ても11ヶ月連続の増加となっており、増加傾向が続いている。

輸出数量指数を季節調整値で見ると（季節調整は大和総研による）、前月比+1.1%と、2ヶ月ぶりの上昇となった。地域別に見ると、EU向けは減少したものの、米国向けおよびアジア向けが増加したことが全体を押し上げた。EU向けの輸出数量は、景気底打ちを受けて増加傾向にあったが、景気回復には減速も見られており、一時的に弱含んでいる。米国向け、アジア向けに関しても、輸出数量は一進一退の動きとなっており、輸出数量全体としては横ばい圏での推移が続いている。

10月の輸入金額は、前年比+26.1%と12ヶ月連続で前年を上回った。輸入数量が前年比+6.3%と3ヶ月ぶりに前年を上回ったことに加え、輸入価格が同+18.6%と大きく上昇しており、円安を主因とする価格上昇が引き続き輸入金額を押し上げている。この結果、貿易収支は▲10,907億円と、16ヶ月連続の赤字となった。先行きについても、エネルギーの輸入数量の高止まりを背景に、貿易収支は赤字傾向での推移が続く見込み。ただし、輸出数量の増加に伴い、赤字幅は徐々に縮小していく公算が大きい。

図表2：輸出金額・価格・数量と地域別輸出数量の推移（季節調整値）



(注) 季節調整は「輸出金額」が財務省、他は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

商品別輸出金額：輸送用機器、一般機械、電気機器、化学製品の寄与が大きい

輸出金額（前年比）を主要商品別にみると、円安による価格上昇の効果もあり、大分類では全ての項目が前年から増加となった。なかでも、10月に関しては輸送用機器、一般機械、電気機器、化学製品の寄与が大きかった。

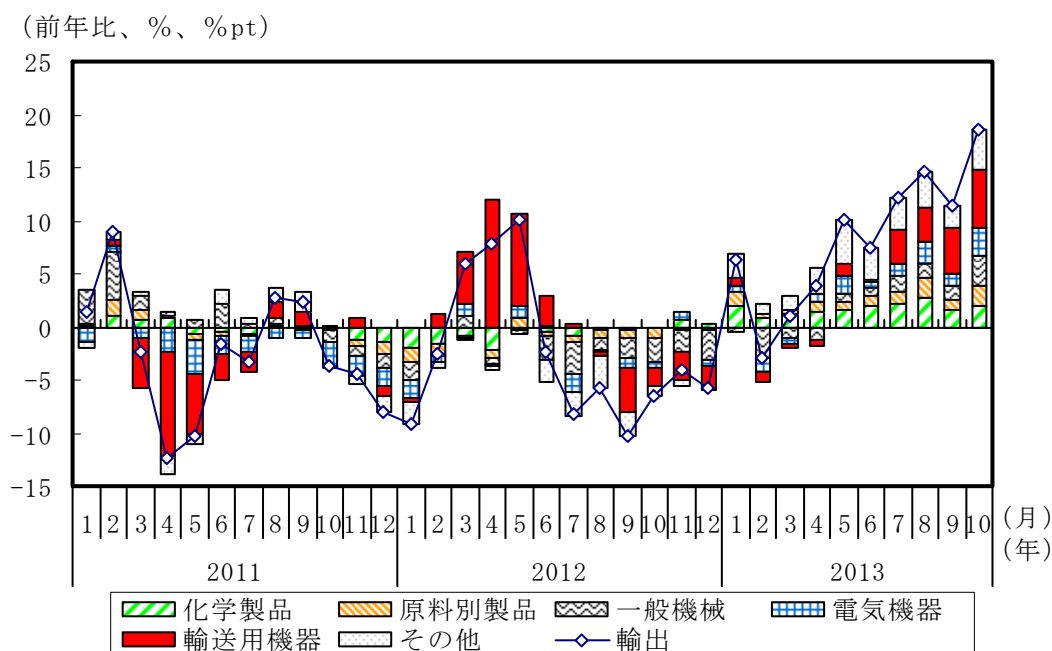
輸送用機器は前年比+24.0%と6ヶ月連続の増加となり、増加率は前月を上回った。米国向け（同+32.9%）、EU向け（同+31.1%）は伸び率が前月から鈍化したものの、輸出金額の高い伸びが続いている。さらに、前年の日本車不買運動による落ち込みの裏が出る形で、中国向けが同+107.9%と大幅に増加したことも、増加率の加速に寄与している。

一般機械は前年比+15.0%と6ヶ月連続の増加となった。米国向けが同+14.8%、EU向けが同+24.6%、アジア向けが同+13.3%と、全地域に対して輸出金額が前年を上回り、伸び率も前月から加速している。なかでも、「原動機」が米国向け（同+19.8%）、EU向け（同+34.2%）で増加したことが全体を押し上げている。アジア向けでは、ASEAN向けの「荷役機械」の増加が全体を牽引した。

電気機器は、前年比+15.0%と7ヶ月連続の増加。アジア向けの「半導体等電子部品」（同+7.6%）、「電気回路等の機器」（同+8.4%）、「電気計測機器」（同+8.5%）が増加したことが大きく寄与した。

化学製品は前年比+19.7%と12ヶ月連続の増加となった。「有機化合物」（同+38.3%）、「プラスチック」（同+14.3%）が中国、アジアNIEs向けを中心に増加したことが全体を大きく押し上げた。

図表3：輸出金額の商品別内訳



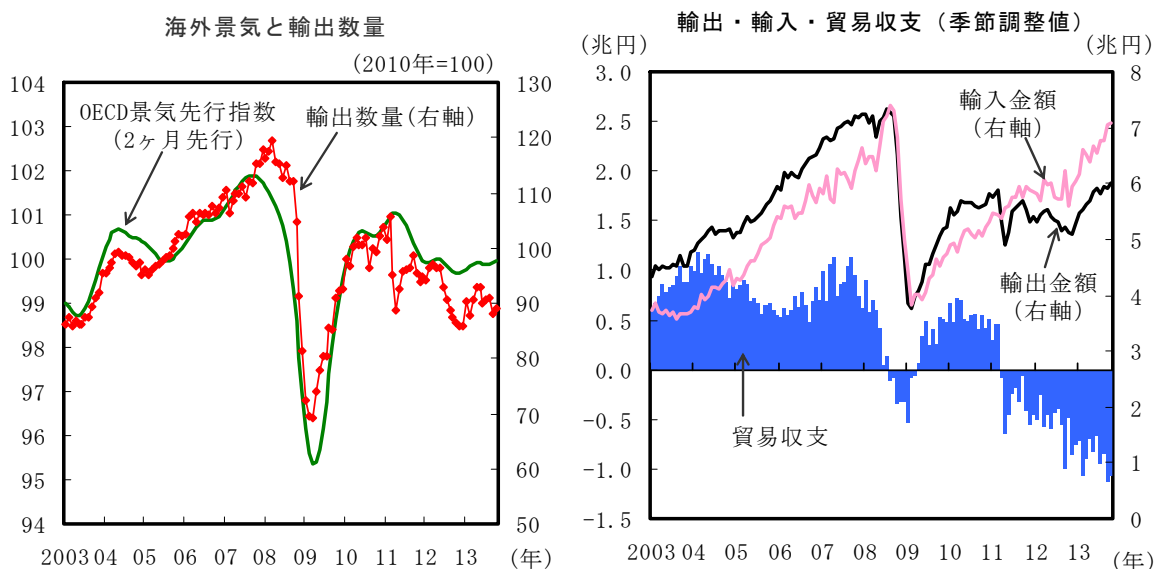
(注) その他は「食料品」、「鉱物性燃料」、「原料品」、「その他」の合計。

(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出数量は増加基調に復する見込み

先行きに関しては、輸出数量は増加基調に復するとみている。米国では、個人消費の堅調な改善が続いており、徐々に日本からの輸入も増加するとみられる。さらに、欧州に関しても、緩やかながら景気の拡大が続くと見込んでいることから、EU 向けの輸出も増加基調に復するとみている。一時期大幅に変動していた新興国の為替レートも、このところ落ち着きを見せており、アジア新興国経済も徐々に安定化する見込みである。ただし、アジア新興国の成長率が加速するまでには時間を要すると考えられるため、アジア向けの輸出数量は、増加に転じるものの、改善ペースは緩やかなものに留まる可能性が高い。

図表 4：海外景気と輸出数量、貿易収支



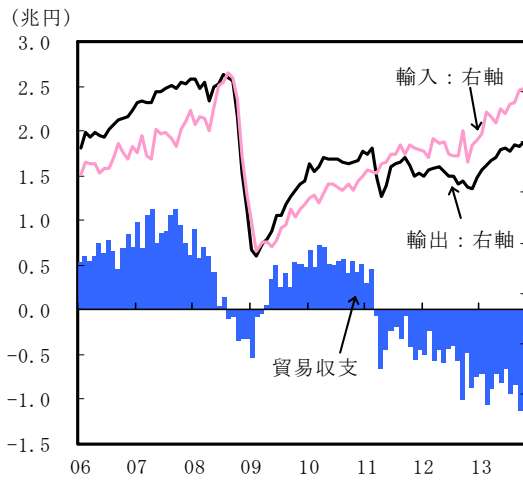
(注1) OECD景気先行指数(CLI)はOECD諸国とBRICsなど非加盟6ヶ国を集計したベース。

(注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

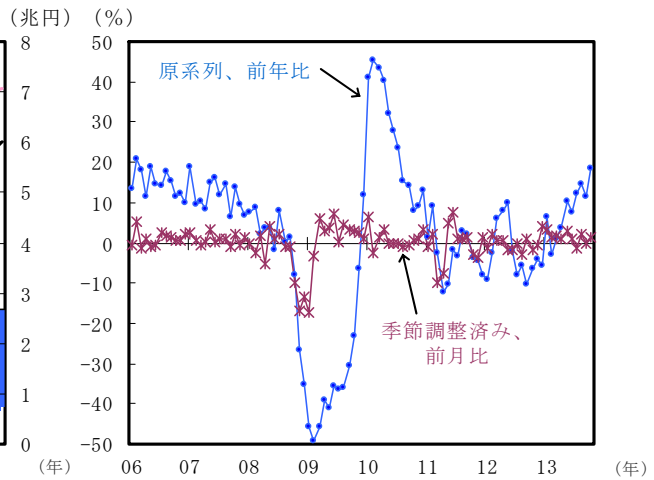
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

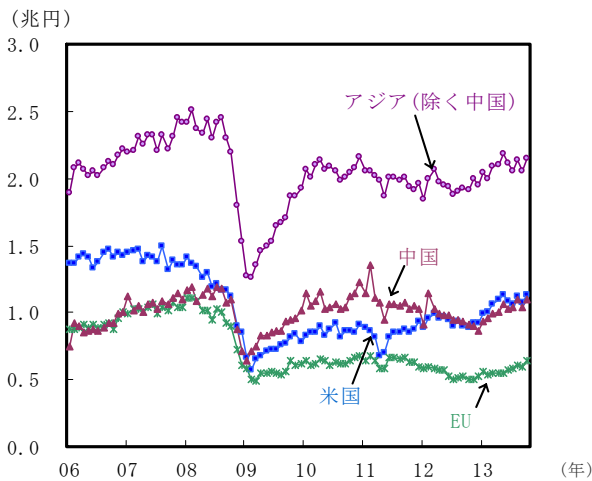


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

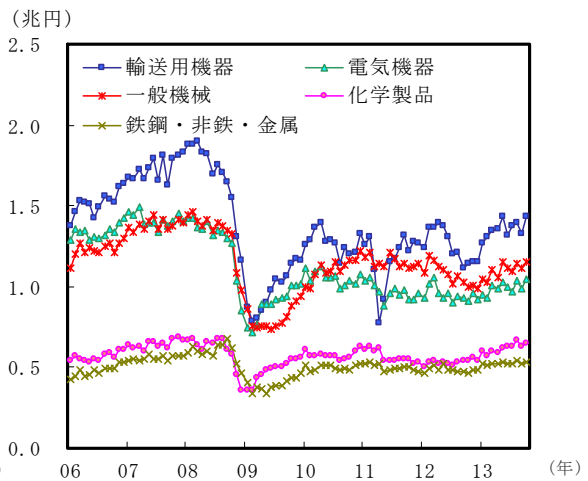


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)

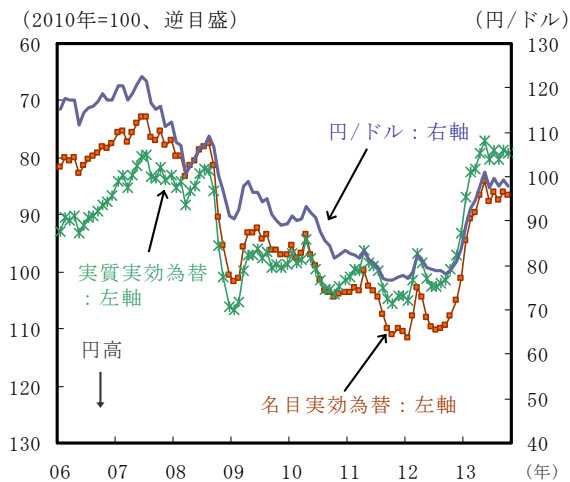


(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)

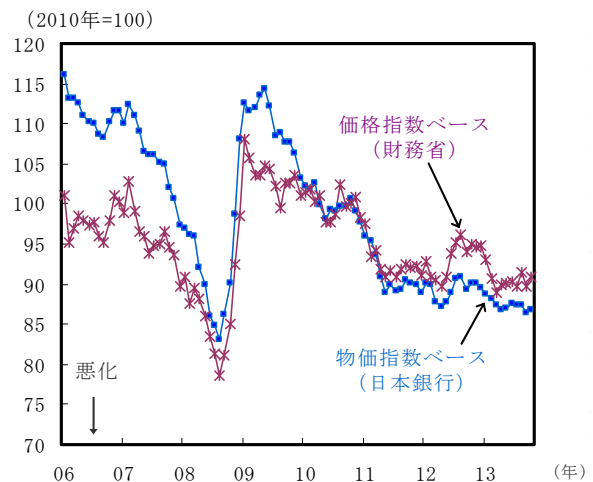


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2013/05	2013/06	2013/07	2013/08	2013/09	2013/10		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	10.1	7.4	12.2	14.6	11.5	18.6	100.0	18.6
食料品	34.7	16.7	28.5	35.3	20.6	29.2	0.6	0.2
原料品	10.1	13.3	16.0	17.2	13.2	9.0	1.6	0.2
鉱物性燃料	65.8	40.9	35.6	42.3	72.8	80.8	2.4	1.3
化学製品	16.8	20.5	22.2	25.8	15.9	19.7	10.6	2.1
原料別製品	4.2	7.6	9.0	13.5	7.1	13.3	12.4	1.7
鉄鋼	▲1.9	9.7	6.2	12.1	7.6	13.4	5.1	0.7
非鉄金属	10.8	9.7	14.4	21.3	16.8	17.1	1.9	0.3
金属製品	9.9	▲0.7	11.4	13.4	5.5	16.3	1.6	0.3
一般機械	4.5	3.5	7.4	7.3	7.7	15.0	18.4	2.9
電気機器	9.6	4.0	6.4	10.7	5.3	15.0	17.9	2.8
半導体等電子部品	16.3	11.5	14.7	13.2	1.4	9.7	5.1	0.5
I C	24.1	17.6	22.7	15.8	2.4	8.6	3.5	0.3
映像記録・再生機器	▲21.8	▲35.4	▲31.0	▲12.5	▲20.9	▲9.8	0.9	▲0.1
音響・映像機器の部分品	▲11.4	▲9.6	▲6.7	▲11.6	14.3	19.9	0.7	0.1
電気回路等の機器	9.3	5.8	10.9	10.0	1.6	12.6	2.6	0.3
輸送用機器	4.9	0.0	13.5	15.2	19.1	24.0	23.8	5.5
自動車	5.5	11.7	14.3	21.0	29.9	31.3	15.7	4.4
自動車の部分品	3.5	0.8	8.7	12.2	6.5	17.5	5.1	0.9
その他	22.9	19.8	17.5	18.3	3.9	16.9	12.2	2.1
科学光学機器	15.7	7.2	6.7	10.5	0.1	6.0	3.2	0.2

米国向け輸出金額 内訳								
	2013/05	2013/06	2013/07	2013/08	2013/09	2013/10		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	16.3	14.6	18.4	20.6	18.8	26.4	100.0	26.4
食料品	16.2	2.6	51.3	51.4	39.7	37.5	0.6	0.2
原料品	▲45.7	3.6	72.1	18.8	5.8	148.5	0.8	0.6
鉱物性燃料	5881.2	19.8	40.6	▲58.0	▲34.7	▲87.0	0.0	▲0.4
化学製品	17.5	24.9	22.0	29.4	17.4	31.6	5.7	1.7
原料別製品	▲1.7	▲0.7	9.5	16.1	0.9	14.9	6.5	1.1
鉄鋼	▲23.2	▲12.0	2.7	22.4	▲10.9	22.3	1.8	0.4
非鉄金属	▲17.7	▲15.2	3.3	▲11.9	3.7	5.3	0.4	0.0
金属製品	3.5	▲10.8	18.9	18.4	5.1	8.3	1.5	0.1
一般機械	19.1	6.6	7.0	10.8	3.5	14.8	20.7	3.4
電気機器	19.3	7.3	11.4	9.0	11.8	20.9	14.1	3.1
半導体等電子部品	20.2	9.4	5.4	18.6	14.0	16.3	1.8	0.3
I C	29.3	13.4	22.0	29.6	17.4	13.3	1.0	0.2
映像記録・再生機器	▲31.3	▲30.7	▲21.4	▲27.4	▲23.6	▲17.5	1.2	▲0.3
音響・映像機器の部分品	▲9.7	▲5.2	2.4	▲74.0	54.0	▲5.6	0.2	▲0.0
電気回路等の機器	37.6	22.5	18.1	21.8	13.0	26.7	1.5	0.4
輸送用機器	13.6	24.5	27.2	32.0	39.1	32.9	40.8	12.8
自動車	13.1	29.0	31.9	35.8	49.6	39.0	30.8	11.0
自動車の部分品	14.4	▲1.7	6.6	19.8	8.6	16.4	6.3	1.1
その他	17.9	17.0	20.7	28.8	19.3	41.3	10.8	4.0
科学光学機器	25.8	6.3	13.1	12.0	5.9	21.5	2.1	0.5

EU向け輸出金額 内訳								
	2013/05	2013/06	2013/07	2013/08	2013/09	2013/10		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲4.9	8.6	16.6	18.1	14.3	27.1	100.0	27.1
食料品	11.6	58.8	41.0	56.4	48.8	36.2	0.2	0.1
原料品	▲37.1	22.5	40.4	9.3	2.6	▲6.5	1.1	▲0.1
鉱物性燃料	203.3	630.7	1412.4	2925.7	2765.2	3601.9	2.2	2.7
化学製品	0.4	16.9	7.9	14.1	6.1	22.4	8.2	1.9
原料別製品	▲18.6	3.2	16.5	17.6	▲1.6	4.6	6.6	0.4
鉄鋼	▲57.9	4.9	39.5	37.7	▲12.1	▲12.7	1.0	▲0.2
非鉄金属	▲17.1	19.5	▲13.3	▲2.2	▲42.0	▲23.9	0.6	▲0.2
金属製品	▲3.7	▲11.3	26.7	9.9	3.9	▲3.1	1.5	▲0.1
一般機械	▲1.3	6.3	24.1	13.4	13.8	24.6	25.3	6.4
電気機器	▲3.0	5.3	5.7	18.9	10.6	25.6	20.2	5.2
半導体等電子部品	5.0	17.0	13.2	14.3	16.2	35.2	2.4	0.8
I C	2.5	17.7	32.8	33.2	24.2	40.9	1.6	0.6
映像記録・再生機器	▲37.3	▲45.7	▲47.1	▲4.5	▲33.3	▲8.9	2.2	▲0.3
音響・映像機器の部分品	▲30.0	20.8	▲29.5	3.2	57.3	80.6	1.2	0.7
電気回路等の機器	11.2	23.8	26.6	17.7	22.1	29.4	1.8	0.5
輸送用機器	▲12.6	▲5.2	12.2	23.8	31.2	31.1	20.8	6.3
自動車	▲1.2	▲20.1	4.0	32.1	65.1	47.5	12.8	5.2
自動車の部分品	▲4.6	10.1	22.3	13.8	8.3	▲2.6	5.6	▲0.2
その他	4.8	34.2	23.6	8.6	▲8.1	28.0	15.4	4.3
科学光学機器	9.4	10.6	▲6.1	0.1	3.4	15.1	3.5	0.6

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2013/05	2013/06	2013/07	2013/08	2013/09	2013/10		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	11.0	7.4	9.1	13.5	8.2	14.9	100.0	14.9
食料品	39.6	14.8	23.0	27.9	12.6	28.6	0.9	0.2
原料品	24.2	12.3	10.7	18.7	13.4	2.2	2.3	0.1
鉱物性燃料	37.9	30.9	2.9	36.9	53.9	78.1	3.0	1.5
化学製品	20.6	20.5	25.4	25.4	14.3	18.3	15.0	2.7
原料別製品	6.6	6.1	7.3	10.1	7.8	13.6	16.0	2.2
鉄鋼	4.8	9.0	5.6	7.4	10.4	13.8	6.9	1.0
非鉄金属	13.4	10.9	16.0	21.7	15.5	19.3	3.0	0.6
金属製品	10.0	1.0	6.0	9.8	1.9	22.0	1.9	0.4
一般機械	0.2	1.2	3.2	6.2	7.1	13.3	18.0	2.4
電気機器	10.5	2.5	4.7	10.3	1.8	11.1	22.1	2.5
半導体等電子部品	16.7	11.1	15.5	12.7	▲0.6	7.6	8.3	0.7
IC	25.1	17.9	22.4	14.2	0.5	7.1	5.9	0.4
映像記録・再生機器	▲0.8	▲29.8	▲20.9	▲7.7	▲12.8	▲7.7	0.7	▲0.1
音響・映像機器の部分品	▲14.1	▲15.6	▲18.1	3.0	▲4.6	16.8	0.7	0.1
電気回路等の機器	6.4	2.8	8.8	8.6	▲3.3	8.4	3.6	0.3
輸送用機器	▲1.9	▲6.7	1.2	12.3	8.6	20.2	8.8	1.7
自動車	▲15.4	▲2.7	2.8	6.6	18.1	46.5	4.1	1.5
自動車の部分品	2.9	2.0	4.0	9.2	▲0.2	18.5	4.1	0.7
その他	24.7	20.6	17.8	16.4	5.6	10.6	13.9	1.5
科学光学機器	21.2	10.0	9.9	17.1	2.3	5.0	4.1	0.2

中国向け輸出金額 内訳								
	2013/05	2013/06	2013/07	2013/08	2013/09	2013/10		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	8.3	4.7	9.5	15.8	11.4	21.3	100.0	21.3
食料品	30.9	▲2.9	31.4	34.1	▲14.5	16.1	0.3	0.1
原料品	19.4	18.7	9.7	21.8	17.2	4.5	3.6	0.2
鉱物性燃料	45.2	38.0	▲24.5	▲1.1	▲15.7	40.5	1.9	0.7
化学製品	30.3	33.7	39.5	42.8	20.9	26.3	16.3	4.1
原料別製品	4.5	4.2	6.9	8.2	6.0	19.8	13.5	2.7
鉄鋼	▲4.6	5.6	▲0.3	4.8	14.2	31.5	4.7	1.4
非鉄金属	11.8	4.4	12.4	▲3.5	▲7.5	5.4	2.3	0.1
金属製品	7.5	1.6	2.9	13.7	▲3.0	29.0	2.1	0.6
一般機械	▲0.6	0.7	3.4	8.2	16.8	10.3	18.3	2.1
電気機器	5.7	▲8.1	4.4	9.9	2.5	15.4	23.1	3.7
半導体等電子部品	9.8	▲5.7	14.0	11.0	▲2.8	6.3	7.7	0.5
IC	14.7	▲4.6	18.4	12.6	▲7.1	▲0.8	5.2	▲0.0
映像記録・再生機器	▲25.7	▲38.1	▲34.9	▲14.0	▲22.1	▲5.9	1.0	▲0.1
音響・映像機器の部分品	▲7.8	▲30.2	▲10.2	17.9	▲6.0	45.4	1.1	0.4
電気回路等の機器	8.4	▲5.0	14.2	12.2	▲7.0	11.6	3.9	0.5
輸送用機器	▲14.3	▲1.7	4.9	16.6	29.8	107.9	10.1	6.4
自動車	▲27.7	▲3.2	▲1.6	5.4	52.8	348.4	4.0	3.8
自動車の部分品	1.3	▲1.2	11.1	26.3	15.0	54.7	5.9	2.5
その他	21.2	8.0	10.9	18.4	7.0	9.5	12.9	1.4
科学光学機器	33.5	23.2	12.7	31.4	17.1	14.0	6.0	0.9

(出所) 財務省統計より大和総研作成